



光の子だより

令和7年4月9日
千葉市立作新小学校
校長 金谷 英 味

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたく たくましい」子どもの育成

ご進級 ご入学 おめでとうございます

子どもたちの進級の日を待っていたかのように、中庭の花壇や、一鉢栽培のパンジー、チューリップなどがきれいな花を咲かせています。本日、74名の新入生を迎え、児童数456名、19学級、教職員35名という体制で令和7年度の教育活動をスタートしました。本年度も教職員一同、心を一つにして、子供たちがそれぞれに素敵な花を咲かせられるよう、力を尽くしてまいります。



今年度は作新小学校創立50周年となります。子どもたちも教職員も学校や地域の50年の歴史を振り返る機会とすると共に、愛校心や郷土愛を醸成していくことが出来るような教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

保護者の皆様からのよりいっそうのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、今年度も昨年度同様、「**さ・く・しん**」の合言葉を大切にしながら指導に当たってまいります。2年生～6年生までの子どもたちには、この合言葉とその意味はしっかりと浸透しているのではないかと思います。そこで、今年度は少しレベルアップ（ と★部分）をめざしたいと思います。

③ 「**さ**きに」 **さわやかな** あいさつ、返事をしよう

- ・さわやかな挨拶や返事ができ、周囲に温かい言動がとれる。
- ・温かい言葉の後には、乱れた言葉は続かない。温かい人間関係。
- ★自分から先に、相手が気持ちよくなれる言葉がけをする。



④ 「**く**るしい時こそ」 **く**ふうして **考**えてみよう

- ・よく考え、自分で判断し、正しい行動を選択できる。
- ・困難なことに出会った際、自分なりに考え解決に向かうよう工夫する。
- ★苦しい時こそ、工夫して考え、新しい方法を見つけ出すチャンスと捉える。

⑤ 「**しん**ぼう強く」 **しん**らいされる人になろう

- ・人から信頼される言動をとることができる。
- ・苦手なことにも前向きに努力することができる。
- ★すぐに努力の成果が表れないこと、思い通りにならないことがあっても、正しいと思うことを辛抱強く実践する。

上記の合言葉は、子どもたちにも今日の自分はどうだったのかを振り返るように促してまいります。私たち教職員も含め、1年間かけて、実践していきます。保護者の皆様も、折に触れお子さんにお声掛けいただけますと、さらに効果が上がると思います。

作新小のシンボルツリーとなっていた、開校記念樹の「メタセコイア」が『危険木』の指定を受けました。安全第一と考え、地域の皆様のご理解のもと、伐採いたしました。切った樹木の一部を図工の教材に利用したり、切り株の腰掛を作ったりしたいと考えています。



1本の重さは約3トンあるそうです

